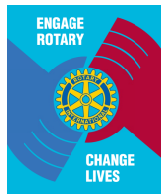


2013-14年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

R I 会長 ロンド・バートン

国際ロータリー 第2580地区
2013-14年度 ガバナー 吉田 建二



第2036回
例会
2014.5.14

創立50周年を目指し、
新しい一歩を踏み出そう

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
第42代クラブ会長 田中 伸彦

次回例会案内 【5月21日(水)】

卓話 三遊亭 究斗 様

本日の例会
全員クラブ協議会

第2035回例会報告

(2014年4月23日)

司会 原田 友義 副SAA (会場運営委員)

点 鐘

(田中 伸彦 会長)

出席報告

(比留間 重次 会場運営委員)

斉 唱

奉仕の理想
ソングリーダー (網代 稔 会員)

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
32名	25名	83.33%	なし

○出席免除会員

栗原 高明 会員 榎本 昭 会員

会務報告

(田中 伸彦 会長)

- 武蔵野女子学院より“NEWS LETTER”を頂きました。
- 北多摩西部消防署 署長交代の書状を頂きました。



幹事報告

(酒寄 好夫 幹事)

- 4/30 (水) 休会になります。(定款6-1)
- 5/7 (水) // (//)



卓 話



「地区研修協議会報告②」
見延 壽昭 会員、波多野 晃夫 会員、
嶋田 哲男 会員、網代 稔 会員



○国際奉仕部門 見延 壽昭 会員

司会進行 木村委員長

相談役 戸田バストガバナー

「A」2580地区 71クラブのアンケートの結果報告

1. 中央分区（西北） ベトナム子ども基金への支援
20年続いている
タイ。ベトナムへの施設訪問
20年続いている
2. 北分区（王子） 日台親善会議への参加推進
サンパウロ世界大会への参加
協力
3. 東分区（江戸川） サンパウロ世界大会への参加
者を募る
ロータリー財団。米山奨学
委員会の活動に協力する
4. 武蔵野分区（東久留米） 国際奉仕の理念を正しく
理解してもらうための情報提供
5. 多摩分区（秋川） 姉妹クラブ「韓国 蜜陽」と
の高校生の短期交換留学生のお願いをする
6. 沖縄分区（名護） やんばる（沖縄北部の別称）
における国際交流活動の支援
外国人による日本語弁論大会の後援
「B」サンパウロ世界大会への案内
国際奉仕の意味と世界大会への案内DVDを
6月中には各クラブへ届ける

○青少年奉仕部門 波多野 晃夫 会員

地区青少年奉仕委員会

地区青少年奉仕委員会は、従来「社会奉仕部門」に位置付けられていたものが、2011～12年度から、「新世代奉仕委員会」という名称で5番目の委員会、いわゆる「五大奉仕委員会」の一つとして、スタートした組織です。そして、今年度「新世代奉仕委員会」から「青少年奉仕委員会」へと名称変更されたものです。

- ・地区青少年奉仕委員会は、包括委員会として、①地区ローターアクト委員会、②地区インターアクト委員会、③地区青少年交換委員会の三つを束ねています。しかし、これらの委員会は40年程の歴史があり、青少年奉仕委員会としては、各委員会活動の邪魔にならないように、連絡・調整役に徹していきたいとのことでした。
- ・当地区では、各クラブ独自の青少年活動、さらに次年度から社会奉仕委員会担当の中学生職場体験、高校生インターシップも青少年奉仕の範疇に、つまり青少年に関する全ての活動を担当いたします。ついては、全ロータリアンにご理解いただきたいことは、クラブ定款にもありますとおり、青少年奉仕は①職業奉仕、②社会奉仕、③国際奉仕は無論のこと、全体としてクラブ奉仕とも関与連携する活動でもありますので、次年度もクラブ全体で活動推進をお願いします。
- ・クラブ内の職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、及び国際社会奉仕委員会と連携を取り、協力しながら、各種のプロジェクトに青少年（青年）の積極的な参加を促し、次代を担う青少年の健全な育成に資する取り組みを行っていききたいと思います。

○米山奨学部門 嶋田 哲男 会員

- ・開会挨拶
- ・奨学生卓話
- ・質疑応答 等
- ・広がれ人づくりの輪DVD
- ・委員長による委員会方針

※次年度米山奨学部門委員長の方針

- “一言で云えば、この事業の良さを知ってもらいたい。もっと広めてもらいたい。”
- ・事業の使命は、将来、日本と世界とを結び懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成する事です。これは、ロータリーの目指す平和と国際理解の推進そのものです。
 - ところが現状は、東京都で見えますと現在6万人の留学生が居る中で米山奨学生は33人しかおりません。委員長がこの現状を声高々にして話した事を報告します。
 - ・“良い学生は沢山います！

良い学生を取りたい！”

その為には、皆様から毎年いただく寄付で支えられていますこの事業にご理解を頂き会員平均年間2万円に持っていきたく願っています。

60年に渡って受け継がれている発足当時のロータリアンたちの強い願いである2度と戦争の悲劇を繰り返さない為に、国際親善と世界平和に寄与したい…心を後世に繋げる事は非常に大切な活動であります。

・特徴その1

世話クラブ・カウセラー制度

奨学生一人ひとりに対して、地域のロータリークラブから世話クラブが選ばれ、ロータリーとの交流の起点となります。さらに世話クラブ会員の中からカウセラーが選ばれて日常の相談役となり、奨学生が安心して留学生活を送れるよう配慮しています。

・特徴その2

日本最大の民間奨学事業

現在年間の奨学生採用数はおよそ700人、事業費は13.6億円、2012年度これまでに支援した奨学生数は、累計で17,545人でその出身国は121の国と地域に及びます。

簡単ではありますが、以上で報告をお伝えしましたが私が話を伺って今感じている事は、確かに寄付を集めて奨学生を増やす事も大切な事は分かります。でも、もっと大切な事は地道に事業を継続する事と思いました。委員長は現状の寄付に対応する奨学生の数が少ない事に危機感を抱いていましたが、先に話しましたこの事業の良さを知り、広める事が寄付も増え、奨学生が増える事に繋がる様な情報を村山の皆様に伝える事を努力させて頂きますので、何卒ご協力をお願いします。

○会長、幹事部門 網代 稔 次年度幹事

・謝辞

次年度委員長さん、ご報告ありがとうございました。数々のお話を聞き、次年度幹事といたしまして身の引き締まる思いでございます。幹事の職務は会の運営をつかさどる「要」と聞いております。諸先輩方の御指導なく職務を全うできるものではありません。よろしく願いいたします。



ニコニコBOX

今回ニコニコはありませんでした。

◆ 今回計 0円 累計 1,237,500円

◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日
 ◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
 ◎ 会長 田中 伸彦 ◎ 幹事 酒寄 好夫
 ○ 副会長 比留間孝司 ○ 副幹事 網代 稔
 □ クラブ会報委員長 宮崎 茂夫 副委員長 倉内 淳
 委員 網代 雅男、野島 征、小林 邦雄、松村 慎一

◇ 例会場 西武信用金庫・村山支店2階
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 ◇ 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 ◇ クラブ事務局
 〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
 TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
 Eメールアドレス t-mmrcc@crest.ocn.ne.jp